

山形県の古木・名木 No.38

三ヶ沢の乳イチョウ (みかざわのちちいちょう)

東田川郡庄内町三ヶ沢字白山口48

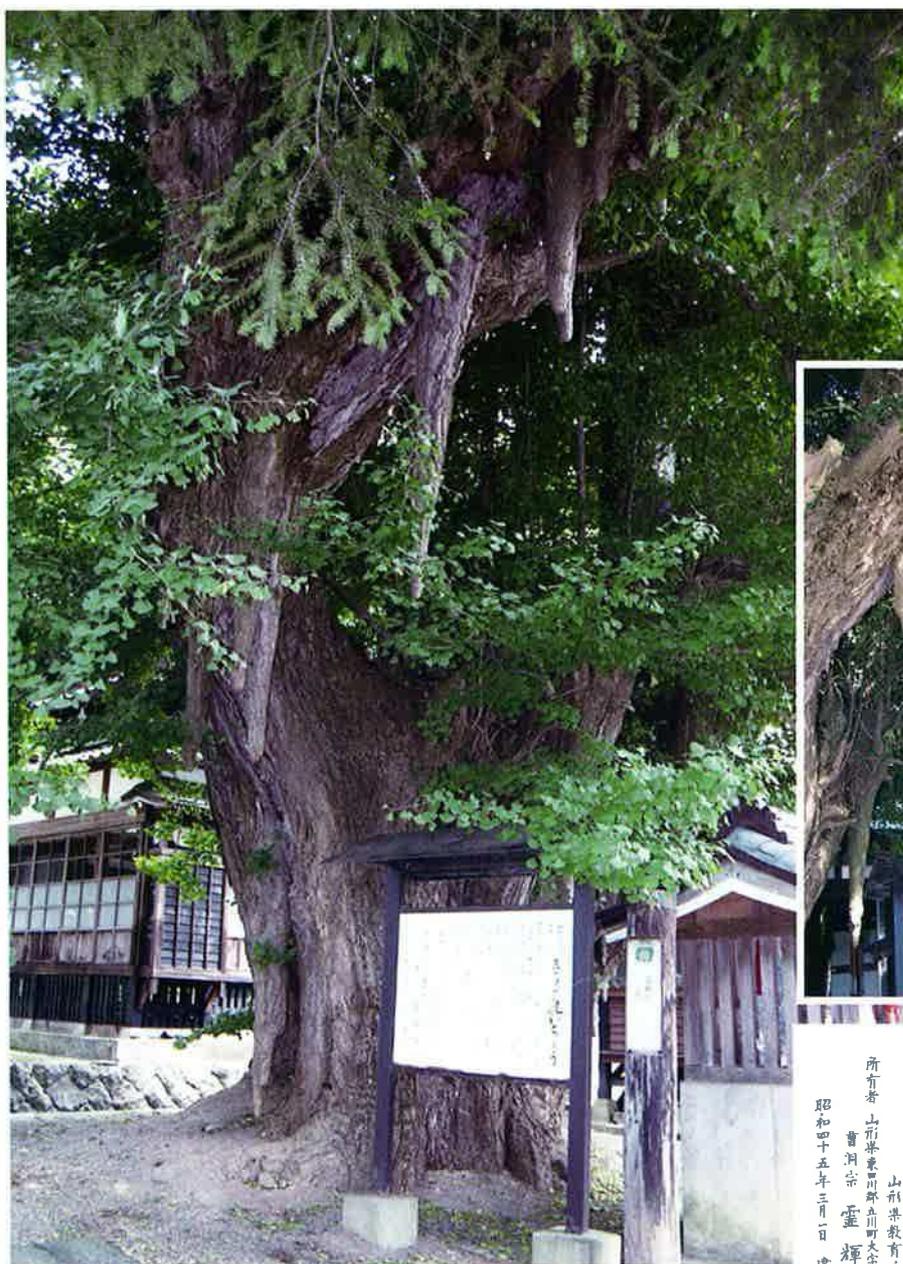
(案内略図)

根元周囲6.8m、枝下が短く南側に三本と北側に一本太枝を出して、樹高約26m、根幹の境界から1m上の幹周は7.4m、目通り幹周はこれより太いが分枝のため測定不能である。

雄株で実はならないが、南西の枝に最も多く乳柱を生じ、乳イチョウとして婦人層の信仰を集めている。樹齢三百年以上と推定されるが明らかでない。乳柱そのものは珍しくないが、乳柱が土中に達しているのは珍しいとされている。

昭和27年4月1日山形県指定天然記念物に指定されている。

〔山形県森林協会〕



山形県指定
天然記念物 三ヶ沢の乳イチョウ
根元周囲六・八メートル、枝下が短く南側に三本と北側に一本の太枝を出して樹高約二六メートル、根幹の境界から一メートル上の幹周は七・四メートル、目通り幹周はこれより太いが分枝のため測定不能である。
雌株で実はならないが、南西の枝に最も多く乳柱を生じ、乳イチョウとして婦人層の信仰を集めている。樹齢三百年以上と推定されるが明らかでない。乳柱そのものは珍しくないが、乳柱が土中に達しているのは珍しいとされている。
昭和二十七年四月一日指定
山形県教育委員会
所有者 山形県東田川郡庄内町三ヶ沢字白山口
曹洞宗 霊輝院
昭和四十五年三月一日 建之

【森林やまがた62号(2002年5月)記載】